



平成21年(2009年)
1/1
第1180号

発行：小平市
編集：企画政策部
秘書広報課
〒187-8701
小平市小川町二丁目
1333番地
☎042(341)
1211(代表)

市報 こだいら



平櫛田中作「満徳恵比寿尊像」と「福聚大黒天尊像」
→ 4・5面は平櫛田中彫刻美術館開館25周年特集

◇小平市ホームページ <http://www.city.kodaira.tokyo.jp> ◇電子メール info@city.kodaira.lg.jp



迎春



あけましておめでとう (小川町二丁目児童館にて)

明けましておめでとうございませう。年頭にあたり小平市議会を代表いたしまして皆様にごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には新たな希望と抱負を胸に、輝かしい新年を迎えられたことと思います。また、日ごろから市議会の活動に対して、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年を振り返ってみますと、岩手・宮城内陸地震やゲリラ豪雨など、自然災害が多く発生した年でありました。被災者の皆様には、一日も早く元の生活を送ることができるよう、心からお祈り申し上げます。

わが国の経済環境においては、穏やかな回復基調で

年頭にあたって



新年明けましておめでとうございませう。皆様には、希望に満ちた新春を迎えられたこと存じます。昨年の北京オリンピック、パラリンピックの大きな感動を今年も望みたいと思います。

さて、小平市では分権社会の先取りとして、行財政の再構築を掲げ、全力で市政改革に取り組んでおります。大きく変動する社会情勢や市民要望を勘案しながら、限られた財源の範囲の中で、景気変動にも耐えられるよう財政基盤を強化しながら、その時々合った事業を取捨選択し実施をしております。全体としては、現在、おおむね順調に推移してきていると思っております。これらはひと

えに、皆様の多大なるご指導、ご協力のおかげであると深く感謝申し上げます。しかしながら、今後さまざまな課題も多くございます。それは、増大する社会保障費、老朽化する公共施設、借地の購入など、従来の手法では解決しえない難題ばかりであります。それらの解決策の一つとして、現在全力で取り組んでいますが、行財政再構築プランです。すでに2年が経過



小平市議会議長
小林 秀雄

あった景気動向が、サブプライムローン問題に端を発する株価の下落の影響や原油の高騰による幅広い分野での値上げの広がりにより、企業の業績や市民の消費生活に大きな影響を与えました。特に、年の後半の急激な円高による輸出関連企業への打撃は大きく、非常に厳しい一年となりました。



小平市長
小林 正則

また一方では、北京オリンピック、パラリンピック

が開催されました。多くの日本人選手をはじめ、世界のアスリートたちが競う姿は、国民に夢と大きな感動を与えてくれました。

経済環境は、今後も厳しい一年となるのが予想されます。このような中、市議会では、市民の皆様の声に耳を傾け、社会の変化に伴い複雑化、多様化する行政需要を的確に把握し、その声を市政に反映させていくため、さらなる努力と研さんを重ね、皆様の負託に応えるべく決意を新たにいたしました。

結びに本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつさせていただきます。